

令和6年度

動物実験に関する自己点検・評価報告書

富山大学

令和8年9月

自己点検評価シート

I. 規程及び体制等の整備状況

1. 機関内規程

1) 評価結果 ☒ 基本指針に適合する機関内規程が定められている。 ☐ 機関内規程は定められているが、一部に改善すべき点がある。 ☐ 機関内規程が定められていない。
2) 自己点検の対象とした資料 ・ 国立大学法人富山大学動物実験取扱規則【1】
3) 評価結果の判断理由（改善すべき点があれば、明記する。） 環境省の「実験動物の飼養及び保管並びに苦痛の軽減に関する基準」（以下「飼養保管基準」という。）と文部科学省の「研究機関における動物実験等の実施に関する基本方針」（以下「基本指針」という。）に則って、国立大学法人富山大学動物実験取扱規則が定められている。
4) 改善の方針 なし

2. 動物実験委員会

1) 評価結果 ☒ 基本指針に適合する動物実験委員会が置かれている。 ☐ 動物実験委員会は置かれているが、一部に改善すべき点がある。 ☐ 動物実験委員会は置かれていない。
2) 自己点検の対象とした資料 ・ 国立大学法人富山大学動物実験取扱規則【1】 ・ 動物実験委員会名簿【2】
3) 評価結果の判断理由（改善すべき点があれば、明記する。） 飼養保管基準及び基本指針に適合した動物実験委員会が置かれている。
4) 改善の方針 なし

3. 動物実験の実施体制

（動物実験計画書の立案、審査、承認、結果報告の実施体制が定められているか？）

1) 評価結果 ☒ 基本指針に適合し、動物実験の実施体制が定められている。 ☐ 動物実験の実施体制が定められているが、一部に改善すべき点がある。

☐ 動物実験の実施体制が定められていない。
2) 自己点検の対象とした資料 ・ 国立大学法人富山大学動物実験取扱規則【1】 ・ 動物実験の停止に関する申し合わせ【3】 ・ 動物実験計画書（様式1）【4】 ・ 実験動物使用数等報告書（様式2）【5】 ・ 動物実験計画（変更・追加）承認申請書（様式3）【6】 ・ 動物実験（終了・中止）報告書（様式4）【7】 ・ 動物実験結果報告書（様式5）【8】 ・ 富山大学動物実験・遺伝子組換え実験計画書 Web 申請・審査システム利用申請書【9】 ・ 富山大学動物実験計画書 電子申請・審査システムマニュアル【10】 ・ 動物実験計画書の電子申請要領と審査について【11】 ・ 飼養保管施設設置承認申請書（様式6）【12】 ・ 実験室設置承認申請書（様式7）【13】 ・ 施設等廃止届（様式8）【14】
3) 評価結果の判断理由（改善すべき点があれば、明記する。） 動物実験の実施に必要な動物実験規程等及び各種申請書様式が適正に定められている。
4) 改善の方針 なし

4. 安全管理に注意を要する動物実験の実施体制

（遺伝子組換え動物実験、感染動物実験等の実施体制が定められているか？）

1) 評価結果 ☒ 該当する動物実験の実施体制が定められている。 ☐ 該当する動物実験の実施体制が定められているが、一部に改善すべき点がある。 ☐ 該当する動物実験の実施体制が定められていない。 ☐ 該当する動物実験は、行われていない。
2) 自己点検の対象とした資料 (1) 病原体の感染動物実験 ・ 国立大学法人富山大学動物実験取扱規則【1】 ・ 国立大学法人富山大学病原体等安全管理規則【15】 ・ 富山大学生命科学先端研究支援ユニット動物実験施設利用案内【16】 (2) 有害化学物質の投与動物実験 ・ 国立大学法人富山大学動物実験取扱規則【1】

・富山大学生命科学先端研究支援ユニット動物実験施設利用案内【16】 ・動物実験施設等で使用する有害化学物質の取り扱いについて（特定化学物質）【17】 ・安全ノート―快適な実験を行うために―（富山大学環境安全衛生監理室）【18】
(3) 遺伝子組換え動物を用いる実験 ・国立大学法人富山大学動物実験取扱規則【1】 ・富山大学生命科学先端研究支援ユニット動物実験施設利用案内【16】 ・国立大学法人富山大学遺伝子組換え生物等使用実験安全管理規則【19】
(4) 放射性同位元素・放射線使用実験 ・富山大学研究推進機構研究推進総合支援センター生命科学先端研究支援ユニット放射線障害予防規程【20】 ・富山大学研究推進機構研究推進総合支援センター生命科学先端研究支援ユニット放射線障害予防内規【21】 ・富山大学研究推進機構研究推進総合支援センター自然科学研究支援ユニット放射性同位元素実験施設放射線障害予防規程【22】 ・富山大学研究推進機構水素同位体科学研究センター放射線障害予防規程【23】 ・富山大学附属病院放射線障害予防規程【24】 ・富山大学五福キャンパスエックス線装置放射線障害防止規程【25】 ・富山大学杉谷キャンパスエックス線装置放射線障害防止管理規程【26】
3) 評価結果の判断理由（改善すべき点があれば、明記する。） 安全管理に注意を要する動物実験の実施に関連する様式や手続きを整備している。
4) 改善の方針 なし

5. 実験動物の飼養保管の体制

（機関内における実験動物の飼養保管施設が把握され、各施設に実験動物管理者が置かれているか？）

1) 評価結果 ☒ 基本指針や実験動物飼養保管基準に適合し、適正な飼養保管の体制である。 ☐ 概ね良好であるが、一部に改善すべき点がある。 ☐ 多くの改善すべき問題がある。
2) 自己点検の対象とした資料 ・国立大学法人富山大学動物実験取扱規則【1】 ・飼養保管施設設置承認申請書（様式6）【12】【45】 ・実験室設置承認申請書（様式7）【13】【45】 ・施設等廃止届（様式8）【14】【45】

・富山大学生命科学先端研究支援ユニット動物実験施設利用案内【16】 ・各飼養保管施設および実験室の飼育管理マニュアル【29】【46】 ・各飼養保管施設および実験室の災害対策マニュアル【30】【47】
3) 評価結果の判断理由（改善すべき点や問題があれば、明記する。） 飼養保管施設等の設置と廃止に関する要件が規程に定められており、確認に必要な各種様式も適正に定められている。また、飼養保管施設及び実験室毎に飼育管理マニュアル及び災害対策マニュアルが定められている。
4) 改善の方針 なし

6. その他（動物実験の実施体制において、特記すべき取り組み及びその点検・評価結果）

動物実験委員会構成員として、動物に関し専門的な知識を有する学外委員を加えている。

II. 実施状況

1. 動物実験委員会

（動物実験委員会は、機関内規程に定めた機能を果たしているか？）

1) 評価結果 ☒ 基本指針に適合し、適正に機能している。 ☐ 概ね良好であるが、一部に改善すべき点がある。 ☐ 多くの改善すべき問題がある。
2) 自己点検の対象とした資料 ・国立大学法人富山大学動物実験取扱規則【1】 ・令和6年度動物実験委員会議事録【31】 ・令和6年度動物実験教育訓練実施記録【32】
3) 評価結果の判断理由（改善すべき点や問題があれば、明記する。） 国立大学法人富山大学動物実験取扱規則第6条の規程に基づき、学長へ報告又は助言を行う組織として委員会を開催し、関連事項について審議した。
4) 改善の方針 なし

2. 動物実験の実施状況

（動物実験計画書の立案、審査、承認、結果報告が実施されているか？）

1) 評価結果 ☒ 基本指針に適合し、適正に動物実験が実施されている。

☐ 概ね良好であるが、一部に改善すべき点がある。 ☐ 多くの改善すべき問題がある。
2) 自己点検の対象とした資料 ・ 令和6年度承認済み実験計画書一覧【33】 ・ 動物実験計画書（様式1）【48】 ・ 実験動物使用数等報告書（様式2）【48】 ・ 動物実験計画（変更・追加）承認申請書（様式3）【48】 ・ 動物実験（終了・中止）報告書（様式4）【48】 ・ 動物実験結果報告書（様式5）【48】 ・ 令和6年度動物実験委員会議事録【31】 ・ 令和6年度動物実験の自己点検票【34】
3) 評価結果の判断理由（改善すべき点や問題があれば、明記する。） 動物実験委員会において動物実験計画書を審査し、学長の承認を得るとともに、実験動物使用数等報告書および動物実験の自己点検票により動物実験の実施状況を把握した。
4) 改善の方針 なし

3. 安全管理を要する動物実験の実施状況

（当該実験が安全に実施されているか？）

1) 評価結果 ☒ 該当する動物実験が適正に実施されている。 ☐ 概ね良好であるが、一部に改善すべき点がある。 ☐ 多くの改善すべき問題がある。 ☐ 該当する動物実験は、行われていない。
2) 自己点検の対象とした資料（安全管理上の事故等があれば、事故記録を対象とする） ・ 令和6年度特殊区分ごとの動物実験計画数【35】 ・ 飼養保管施設・実験室の運用についての自己点検・評価報告書（令和6年度）【36】
3) 評価結果の判断理由（改善すべき点や問題があれば、明記する。） 安全管理に注意を要する動物実験について、動物実験計画書の委員会審査時に法令に適合した飼養保管施設又は実験室で実施されることを確認した。また、該当する実験について、事故等の報告はなかった。
4) 改善の方針 なし

4. 実験動物の飼養保管状況

(実験動物管理者の活動は適切か？飼養保管は飼養保管手順書等により適正に実施されているか？)

1) 評価結果 ☒ 基本指針や実験動物飼養保管基準に適合し、適正に実施されている。 ☐ 概ね良好であるが、一部に改善すべき点がある。 ☐ 多くの改善すべき問題がある。
2) 自己点検の対象とした資料 ・ 実験動物の飼養及び保管状況（令和6年度）【37】 ・ 微生物モニタリング記録（令和6年度）【38】 ・ 飼養保管施設・実験室の運用についての自己点検・評価報告書（令和6年度）【36】 ・ 各飼養保管施設および実験室の飼育管理マニュアル【46】 ・ 各飼養保管施設および実験室の災害対策マニュアル【47】 ・ 富山大学生命科学先端研究支援ユニット動物実験施設利用案内【16】 ・ 動物実験感染防止・対応マニュアル【39】
3) 評価結果の判断理由（改善すべき点や問題があれば、明記する。） 実験動物は適正に飼養保管されていた。
4) 改善の方針 なし

5. 施設等の維持管理の状況

(機関内の飼養保管施設は適正な維持管理が実施されているか？修理等の必要な施設や設備に、改善計画は立てられているか？)

1) 評価結果 ☒ 基本指針や実験動物飼養保管基準に適合し、適正に維持管理されている。 ☐ 概ね良好であるが、一部に改善すべき点がある。 ☐ 多くの改善すべき問題がある。
2) 自己点検の対象とした資料 ・ 飼養保管施設設置承認申請書（様式6）【45】 ・ 実験室設置承認申請書（様式7）【45】 ・ 令和6年度飼養保管施設一覧表【27】 ・ 令和6年度実験室一覧表【28】 ・ 飼養保管施設・実験室の運用についての自己点検・評価報告書（令和6年度）【36】

3) 評価結果の判断理由（改善すべき点や問題があれば、明記する。） 施設の設置時に国立大学法人富山大学動物実験取扱規則に定める設置基準を満たしていることを委員会が確認しており、飼養保管施設・実験室の運用についての自己点検・評価報告書の提出によって、概ね適正に維持管理されていることを把握している。
4) 改善の方針 なし

6. 教育訓練の実施状況

（実験動物管理者、動物実験実施者、飼養者等に対する教育訓練を実施しているか？）

1) 評価結果 ☒ 基本指針や実験動物飼養保管基準に適合し、適正に実施されている。 ☐ 概ね良好であるが、一部に改善すべき点がある。 ☐ 多くの改善すべき問題がある。
2) 自己点検の対象とした資料 ・令和6年度動物実験教育訓練実施記録（開催通知、参加者数）【40】 ・令和6年度富山大学動物実験教育訓練資料【41】
3) 評価結果の判断理由（改善すべき点があれば、明記する。） 教育訓練の実施記録により基本指針に則した教育訓練が実施されていることを確認した。
4) 改善の方針 なし

7. 自己点検・評価、情報公開

（基本指針への適合性に関する自己点検・評価、関連事項の情報公開を実施しているか？）

1) 評価結果 ☒ 基本指針に適合し、適正に実施されている。 ☐ 概ね良好であるが、一部に改善すべき点がある。 ☐ 多くの改善すべき問題がある。
2) 自己点検の対象とした資料 (1) 自己点検および評価 ・令和6年度動物実験に関する自己点検・評価報告書【42】 ・富山大学研究推進総合支援センター年報第10号【43】 (2) 関連事項の情報公開 ・富山大学ホームページ 「大学紹介」→「情報公開」→「大学運営に関する情報」→

「動物実験に関する情報」【 4 4】

<https://www.u-toyama.ac.jp/outline/information/public/animal-testing/>

・富山大学研究推進総合支援センター年報第 10 号【 4 3】

3) 評価結果の判断理由（改善すべき点や問題があれば、明記する。）

大学ホームページの情報公開ページに自己点検・評価報告書をはじめとして、富山大学における動物実験に関する情報を公開している。

4) 改善の方針

なし

8. その他

（動物実験の実施状況において、機関特有の点検・評価事項及びその結果）

--